競　技　順　序

【トラックの部】

順序	種　目		競技開始
1	4×100mR（中学女子）	予選（2組タイムレース上位8組）	9:30
2	4×100mR（中学男子）	予選（2組タイムレース上位8組）	9:35
3	100m（一般女子）	予選（2組タイムレース上位8名）	9:45
4	100m（一般男子）	予選（6組タイムレース上位8名）	9:50
5	100m（中学女子）	予選（5組タイムレース上位8名）	10:05
6	100m（中学男子）	予選（4組タイムレース上位8名）	10:20
7	800m（中学女子）	予選（2組タイムレース上位8名）	10:30
8	800m（中学男子）	予選（2組タイムレース上位8名）	10:40
9	400m（中学男子）	予選（3組タイムレース上位8名）	10:50
10	400m（一般男子）	予選（2組タイムレース上位8名）	11:00
11	1500m（中学男子）	決勝（2組タイムレース）	11:10
12	1500m（一般男子）	決勝（2組タイムレース）	11:25
13	1500m（一般女子）	決　勝	11:40
14	200m（中学女子）	予選（4組タイムレース上位8名）	11:50
15	200m（中学男子）	予選（4組タイムレース上位8名）	12:00
16	200m（一般男子）	予選（3組タイムレース上位8名）	12:10
17	200m（一般女子）	予選（2組タイムレース上位8名）	12:20
18	800m（中学女子）	決　勝	13:00
19	800m（中学男子）	決　勝	13:05
20	800m（一般女子）	決　勝	13:10
21	800m（一般男子）	決　勝	13:15
22	100m（中学女子）	決　勝	13:20
23	100m（中学男子）	決　勝	13:25
24	100m（一般女子）	決　勝	13:30
25	100m（一般男子）	決　勝	13:35
26	100m（少年少女）	記録会	13:40
27	3000m（中学男子）	決　勝	13:45
28	400m（一般男子）	決　勝	14:00
29	400m（中学男子）	決　勝	14:05
30	200m（中学女子）	決　勝	14:10
31	200m（中学男子）	決　勝	14:15
32	200m（一般女子）	決　勝	14:20
33	200m（一般男子）	決　勝	14:25
34	5000m（一般男子）	決勝	14:30
35	4×100mR（中学女子）	決　勝	15:00
36	4×100mR（中学男子）	決　勝	15:05
37	4×100mR（一般女子）	決　勝	15:10
38	4×100mR（一般男子）	決　勝	15:15

【フィールドの部】

順序	種　目	競技開始
1	砲 丸 投（中学・一般女子）	10:00
2	走 幅 跳（中学・一般男子）	10:30
3	走 高 跳（中学・一般男子）	10:30
4	砲 丸 投（中学・高校・一般男子）	11:30
5	走 幅 跳（中学・一般女子）	12:40
6	走 高 跳（中学・一般女子）	13:30

競 技 者 注 意 事 項

1 競技は、2013年度日本陸上競技連盟規則及び本大会申合せ事項によって行う。

2 第1コールは、召集所で競技種目開始40分～20分前までの間に必ず行い、最終コールは、競技開始前10分に競技地点で行う。（リレー競技に出場するチームは、リレーオーダー用紙1部を競技開始1時間前までに召集所に提出すること。）

3 スパイクピンの長さは、7㎜以下とする。

4 ナンバーカードは、2枚をユニホームの胸と背に結着すること。なお、ナンバーカードは、競技終了後、本部に必ず返却のこと。ただし、跳躍競技においては一カ所でもかまわない。

5 トラック種目では、腰用のナンバーカードを右腰後方につけること。（招集所で配布する。）

6 トラック競技の決勝進出の同タイム者については、写真の細部まで読み取り優劣を判定する。それでも判定できない場合は抽選とする。

7 競技中の疾病、傷害などの応急処置は主催者側で行うが、最終責任はチーム及び本人とする。

8 プログラムに誤記がある場合には、競技開始前までに本部に申し出ること。

9 競技マナーを守り、ゴミの処理、貴重品の管理に留意し、ゴミは持ち帰ること。

10 砲丸の規格　中学男子-5.0kg　中学女子-2.725kg
高校男子-6.0kg　一般男子-7.265kg　一般女子-4.005kg

11 グラウンド内での飲食等は禁止します。

12 タバコは所定の喫煙所以外では厳禁とします。なお、タバコの吸い殻は、備付けの吸い殻入れに捨ててください。

13 競技運営上著しく遅れた者は、競技を途中で中止させることもあります。

14 危険物の持込みや、ペット等を連れて入場はできません。

15 5000mについては競技の運営上20分をこえる時は競技を中止させることがある。